

# 提出書類作成 手引き

日本学生支援機構奨学金

---

大学院予約採用

# 奨学金提出チェックリスト

奨学金提出書類チェックリスト  
(日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」手続き)

※受付日(大学記入欄)

学籍番号: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_  
所 属: \_\_\_\_\_ 携帯電話番号: \_\_\_\_\_

【提出物】	
<input type="checkbox"/>	奨学金提出書類チェックリスト 本リストをもとに書類チェックし、他の書類と一緒に提出
<input type="checkbox"/>	日本学生支援機構奨学金申込者票
<input type="checkbox"/>	スカラネット下書き用紙 申請する奨学金用のスカラネット下書き用紙に記入。 振込口座情報(通帳のコピー等)を貼付。
<input type="checkbox"/>	確認書兼個人情報の取扱いに関する同意書
<input type="checkbox"/>	収入計算書 貸与奨学金案内 P.22~をよく確認してください。
<input type="checkbox"/>	収入に関する証明書(申請者本人・配偶者) 収入計算書に記載した金額と一致しているか確認してください。 収入計算書に記入したすべての収入額の証明書類(日本学生支援機構奨学金含む)が揃っているか確認してください。
<input type="checkbox"/>	未使用のレターバックライト(1通) ・宛先欄に結果の通知先住所を記入すること
<input type="checkbox"/>	学業成績証明書(原本) ・出身学校の成績証明書 ※茨城大学からの進学者は提出不要
<input type="checkbox"/>	在留資格・在留期間が明記されている証明書 外国籍の者 ・在留カード(コピー)、特別永住者証明書(コピー)、 住民票の写し(原本)のいずれか1点を提出

【全員】

スカラネット(インターネット)入力しました

必要書類をすべて整えて、期限までに提出すること。  
※郵送する場合は、郵便記録が残る方法(簡易書留・レターパック等)で送付すること。

全員記入

書類を提出する前にチェックリストで確認してください。  
記入漏れや不備がある場合は受付しません。

全員記入

該当者のみ提出する書類については該当欄にチェック

スカラネットを入力し、スカラネット入力下書き用紙に受付番号を記入

# 日本学生支援機構奨学金申込者票

## 日本学生支援機構奨学金申込者票 (大学院予約採用)

申込日 令和 年 月 日

申込者氏名 \_\_\_\_\_ 現在の学生番号 \_\_\_\_\_

連絡先(携帯) \_\_\_\_\_  
(自宅電話) \_\_\_\_\_

進学予定研究科名 \_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_ 課程 \_\_\_\_\_ 専攻 \_\_\_\_\_

大学院進学後配属予定の指導教員 所属氏名 \_\_\_\_\_ 学部 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_  
※決まっていなければ記入不要

出身大学学部・学科名 \_\_\_\_\_ 大学 \_\_\_\_\_ 学 部 \_\_\_\_\_ 学 科 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ 大学 \_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_ 専攻 \_\_\_\_\_

※申請書類の不備等または聞き取りが必要な場合、大学から電話をかけることがあります

次のうち、希望する奨学金を1つ選択し、○を付けてください。

(a)「第一種」又は「第二種」のどちらかを希望する者

1. 「第一種」のみ希望します。
2. 「第一種」を希望するが、不採用の場合「第二種」を希望します。
3. 「第二種」のみ希望します。

(b) 併用貸与を希望する者

4. 「第一種」及び「第二種」との併用貸与のみを希望します。
5. 併用貸与を希望するが、不採用の場合「第一種」のみ希望します。
6. 併用貸与不採用及び「第一種」不採用の場合、「第二種」を希望します。
7. 併用貸与不採用の場合、「第二種」のみ希望します。

記入された情報は、日本学生支援機構奨学金貸与業務のために利用します。  
それ以外の目的に使用されることは一切ありません。

## 《記入のポイント》

全員記入

全員記入

希望する申込区分番号に○を付ける  
必ずスカラネット入力で申請した情報と一致させる

# 確認書兼個人情報信用情報の取扱いに関する同意書

【用紙③】 確認書兼個人情報信用情報の取扱いに関する同意書 (大学院予約)

コピーして使用する場合は、必ず裏面の約款も両面コピーしたものを使用してください。

[貸与奨学金]確認書兼個人情報信用情報の取扱いに関する同意書 提出用  
(大学院予約)

(西暦) 年 月 日

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)の奨学金の貸与を受けるにあたり、インターネットによる奨学金の申込みの入力内容又は奨学金案内の記載内容及び以下に記載の貸与申込みの条件、個人情報信用情報の取扱いに関する各同意事項、機構の諸規程並びに裏面記載事項について、確認し、同意のうえ、返還することを確約し、本確認書兼個人情報信用情報の取扱いに関する同意書を提出します。また、機構に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が利用することに同意します。機関保証を受ける場合には、保証機関(公益財団法人日本国際教育支援協会)に支払うべき保証料は、機構が奨学金の交付の際にあらかじめ貸与金額から差し引いて支払うこととしてください。

※必ず本人が記入してください。

学 校 名				課 程				研 究 科				学 籍(学生証)番号			
フリガナ				〒				電話番号(自宅)				( )			
氏 名				住 居 地				電話番号(携帯)				( )			
姓				生年月日	西和・平成	年	月	日	性別(任意)	男	・	女			
国籍又は在留資格 【該当を○で囲む】	a 日本国籍	b 法定特別永住者	c 永住者	d 定住者(永住の意思がある者に限る)	e 日本人の配偶者等	f 永住者の配偶者等	※d～fの該当者は在留期限(在留期間の満了日)を記入( 年 月 )								

【個人情報信用情報】 機構は、個人情報信用情報への登録及び利用は、返還した場合のみ行います。  
 (個人情報信用情報の利用・取扱い)  
 1. 私は、奨学金の返付が滞りした場合は、下記の個人情報(その履歴を含む)が機構が加担する個人情報信用情報に登録され、所属機関及び関係機関と連携する個人情報信用情報の加盟員によって自己の申込引上の判断(返済能力又は返済の履歴をいう。ただし、返済能力に関する情報については返済能力の調査の目的に限る)のために利用されることに同意します。また、私は、返還した後は、機構が加担する個人情報信用情報及び関係機関と連携する個人情報信用情報の加盟員によって登録される個人情報(当該個人情報信用情報の加盟員によって登録される個人情報、返済状況等の情報のほか、当該加盟員によって登録される返済履歴、返還等の実績情報を含む)が登録されている場合には、機構がそれを債権管理(取戻金の調査を含む)のために利用することに同意します。

個人 情 報	登 録 期 間
氏名、生年月日、性別、住所(郵便不届の有無を含む)、電話番号、勤務先等の本人情報	下記の情報のいずれかが登録されている期間
氏名、住所、親等、前住居、前職の勤務先等の履歴情報(結婚、代役昇進、強制退任等を含む)の情報	返還日から本契約締結中及び本契約終了日(完済していない場合は完済日)から5年を越えない期間
機構が加担する個人情報信用情報を利用した日及び本契約又はその申込みの内容等	本契約締結日から1年を越えない期間
奨学金の借入	返済手続開始日から7年を越えない期間
借入情報に関する借入履歴等	借入手続開始日から7年を越えない期間
本人属性資料の提供・登録等の本人同意の情報	当該資料の提供
	本人から同意のあった日から5年を越えない期間

2. 私は、前項の個人情報(その正確性・信頼性・最新性、個人情報信用情報に対する規範遵守状況のモニタリング等、個人情報の保護と適正な利用の確保のために必要な範囲内において、個人情報信用情報及びその加盟員によって相互に提供又は利用されることに同意します。  
 3. 前2項に該当する個人情報信用情報は次のとおりです。各機関の加盟員、加盟員等は各機関のホームページに掲載しております。なお、個人情報信用情報に登録されている情報の開示は、本機構が行います(開示はできません)。  
 (1) 機構が加担する個人情報信用情報：公益財団法人日本学生支援機構センター <https://www.zanginkyo.or.jp/pcc/>  
 (2) 関係機関と連携する個人情報信用情報：  
 ・ 財団法人日本学生支援機構 <https://www.jkcc.co.jp> ・ 郵シブ・アイ・シー <https://www.dccc.jp>  
 (注) 各関係機関の個人情報について  
 4. 私は、機構に対し、私が保証契約締結した要約書から機構が代位弁済後の返済等の情報を取得し、これを個人情報信用情報に提供することを依頼し、その情報が個人情報信用情報に登録されることに同意します。

左記の個人情報信用情報では、本誓書の書き方を含め奨学金に関するご質問にはお答えできません。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び関係機関に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の返還業務の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

確認書兼個人情報信用情報の取扱いに関する同意書は本人印としてコピーを取り返還業務を提出するまで大切に保管してください。

入学予定校学校番号 XXXXXX 22.08

## 《貸与奨学金申請者は全員提出》

- ①必ず学生本人が記入すること  
代筆不可!
- ②黒ボールペンで記入すること  
消せるボールペン不可!!
- ③住所は現住所(現在住んでいる住所)を記入すること
- ④記入を誤った場合は誤った箇所を二重線で訂正し、  
近くに正しく記入すること  
修正テープ、修正液の使用不可!!!

様式は大学窓口で配付された『貸与奨学金案内』(紫色の冊子)に挟まっているので、切り取って記入

➡ 学校番号は記入不要

# スカラネット入力下書き用紙

特に注意する点を示しています。  
すべての項目を確認し、記入が必要なところはすべて記載のうえ、入力すること。

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙 (大学院予約)

2024年度 入学者用  
**スカラネット入力下書き用紙**  
(大学院予約)  
独立行政法人 日本学生支援機構

【用紙①】  
本用紙は12ページです。冊子「**【用紙②】 収入計算書**」は、回ページに貼付してください。

インターネット (スカラネット) (独立行政法人 日本学生支援機構 大学院予約) (以下、「奨学金案内」という。) を熟読し、申込内容を記入してください。

「奨学金案内」及び以下の注意事項を確認してこの下書き用紙に記入し、誤りがないようスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力が完了すると、必ず内容を確認し、画面を印刷又はスクリーンショットをして、保管してください。なお、「送信」ボタンを押した後には内容を訂正することはできません。

氏名	学籍番号	研究科の専攻コード

進学予定の大学院からの指示がある場合のみ記入してください。

受付番号									

入力が完了し、「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。必ず記入しておいてください。太枠部分は「1」になります。

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】  
以下の2点は、必ず手元に用意してください。  
・学校から受け取った識別番号 (ユーザIDとパスワード)  
・奨学金振込口座 (本人名義) の通帳などのコピー (本冊子12ページに貼り付け)

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>  
受付時間 8:00~25:00 (最終締切日の受付時間は 8:00~24:00)  
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるように、入力開始時間には注意してください。(入力時間の目安: 30分~1時間)

**必ず記入**  
・氏名  
・学籍番号 (学生番号)

**研究科の専攻コードは記入不要**

**スカラネット入力後に発行される受付番号を記入**

【用紙②】スカラネット入力下書き用紙 (大学院予約)

【スカラネット入力内容記入欄】

**ログイン**  
あなたの識別番号 (ユーザID とパスワード) を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。  
(注)パスワード入力の際は全角・半角・大文字・小文字の区別をします。

ユーザID  パスワード

**確認書兼同意書の提出**  
あなた (あなたが未成年 (18歳未満) の場合は、あなたと親権者または後見人) は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。  
・貸与申込条件等  
・個人情報情報の取扱いに関する同意事項  
※「個人情報情報の取扱いに関する同意事項」には、延滞するとある事項が記載されています。  
 提出しました。  
 提出していません。

提出前であっても便宜上提出しましたに☑

規定等を表示   
 了承します  
次へ

【承しませぬ】にチェックを入れないと、次の画面へ進むことができません。  
規定等を表示し、「了承します」にチェックを入れると活性化します。

1/7  
**A-日本学生支援機構奨学金の案内**  
◆第一種奨学金予約  
\*第一種奨学金  
無利子の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。  
◆第二種奨学金予約  
\*第二種奨学金  
利子付きの奨学金 (在学中は無利子) で、優れた学生及び生徒で経済的理由により修学困難な者に貸与します。  
◆入学時特別増額貸与奨学金予約  
\*入学時特別増額貸与奨学金  
利子付きの奨学金 (在学中は無利子) で、第一種奨学金または第二種奨学金の振込時に一括して増額貸与します。(原則初回振込時)

**B-誓約欄**  
日本学生支援機構理事長 殿  
私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に「確認書兼同意書」及び必要な証明書類を提出しました。奨学金に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。

誓約日 (和暦) 令和 年 月 日 氏名 (全角漢字) 姓 (5文字以内) 名 (5文字以内)  
半角数字 姓 (15文字以内) 名 (15文字以内)  
氏名 (全角カナ) 姓 (15文字以内) 名 (15文字以内)

生年月日 (和暦) (半角数字) 年 月 日 日生

生年月日の入力を誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

和暦	西暦	和暦	西暦
6   1994	11   1999	7   1995	12   2000
8   1996	13   2001	9   1997	14   2002
10   1998	15   2003		

国籍  日本国籍  日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。  
リストにない在留資格 (留学、家族滞在等) の方は申込できません。  
在留資格が「定住者」の場合、永住意思を選択してください。  
 意思あり  意思なし

誓約日はスカラネット入力日としてください。  
学生本人の本名を、全角漢字及び全角カナで入力してください。名前が良い場合は、入るときまで入力してください。  
②「ページ」③「文字入力について」を確認してください。  
(記入例)  
漢字氏名 田中 太郎  
カナ氏名 タナカ タロウ  
(記入例)  
姓 田中 太郎  
→「漢字」 「ジョン太郎」

カナ氏名は、振込口座の名義人氏名と同一であることが必要です。通帳の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。

**注意!!**  
外国籍の人は「奨学金案内」6ページの表のとおり**申込資格に制限があります**。必ず在留資格存在番号カード等を確認してください。

# スカラネット入力下書き用紙

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

2/7  
C-奨学金申込情報

1. あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。 ← 下表をよく確認し、希望する1つを選択してください。

(a) 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

- (1) 第一種奨学金のみ希望します。
- (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

- (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。
- (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

●奨学金申込情報

スカラネット C-奨学金申込情報の表示	解説
(1)第一種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種 第一種奨学金が不採用となっても第二種奨学金は希望しない。
(2)第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。	第1希望：第一種 第2希望：第二種 第一種奨学金が不採用となった場合は、第二種奨学金を希望する。
(3)第二種奨学金のみ希望します。	第1希望：第二種 第一種奨学金の基準に該当しない。又は第一種奨学金を希望しない。
(4)第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、奨学金を希望しない（どちらか一方のみの貸与は希望しない）。
(5)併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第一種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望する（第二種奨学金のみの貸与は希望しない）。
(6)併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第一種 第3希望：第二種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望するが、不採用の場合は、第二種奨学金を希望する。
(7)併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。	第1希望：第一種と第二種（併用） 第2希望：第二種 第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第二種奨学金を希望する（第一種奨学金のみの貸与は希望しない）。

(注1) 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与を受けることです（奨学金案内5ページ「2. 貸与奨学金の種類」参照）。  
(注2) (5)～(7)を希望する人は、併用貸与が不採用になった場合を想定して第2希望以下の奨学金の月額を選択してください。進学届提出時または採用後、貸与月額を減額することができます。

(1)～(7)から1つ選択

【用紙②】スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

D-あなたの入学（予定）先情報・在学情報

1. 入学（予定）先大学院

(1) あなたの入学（予定）先大学院名を確認してください。

(2) あなたの入学（予定）先課程を選択してください。

(3) あなたの入学（予定）先研究科を選択してください。

(4) あなたの入学（予定）先研究科の専攻のコードを記入してください。

(5) 年次を記入してください。

(6) 入学（予定）先履修課程を選択してください。

(7) あなたの入学予定年月を記入してください。

(8) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。

(9) あなたの修業年限を記入してください。

(1) ×× 大学院  
(2) \_\_\_\_\_  
(3) \_\_\_\_\_

(4) \_\_\_\_\_ (5) 1 年次

(6) 〇昼（昼夜間混合） 〇夜 〇通信

(7) 2024 年 4 月 入学予定  
(8) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月修了（見込）予定

(9) (半角数字) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月

	年	月	修了予定年月の記入例
修士・博士前期課程	1	0	2025 年 3 月
専門大学院課程(法科大学院を除く)	2	0	2026 年 3 月
博士後期課程	3	0	2027 年 3 月
博士(医歯薬獣医学)課程	4	0	2028 年 3 月
一貫制博士課程	5	0	2029 年 3 月
法科大学院	2	0	2026 年 3 月
	3	0	2027 年 3 月

2. 在学している（在学していた）学校

(1) あなたが在学している（在学していた）課程を選択してください。

(2) あなたが在学している（在学していた）学校名の読み先頭1文字を選択してください。

(3) あなたが在学している（在学していた）学校名を選択してください。

(4) あなたの現在の学籍（学生証）番号を記入してください。

(5) あなたが在学している（在学していた）学部（科）・研究科を選択してください。

(1) 〇大学等 〇大学院

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

(4) (半角英数字記号) \_\_\_\_\_

(5) \_\_\_\_\_

課程を間違えないでください！

人文社会科学部  
農学研究科 → 修士課程

工学部  
理工学研究科 → 博士前期課程  
(マスター)

理工学研究科 → 博士後期課程  
(ドクター)

教育学部  
教育学研究科 → 専門職学位課程

未入力とする

修士相当→2年0か月  
博士相当→3年0か月







# スカラネット入力下書き用紙

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙 (大学院予約)

6/7  
J-あなたの研究情報

1. あなたの研究題目 (研究分野) を記入してください。(全角50文字以内) (25×2)

2. あなたの大学院進学目的と研究計画を記入してください。(全角400文字以内) (25×16)

3. あなたのこれまでの研究内容 (提出論文・記事・学術雑誌等の発表論文等) について記入してください。ただし、修士・博士前期課程1年および博士後・修・薬・獣医学課程1年は記入の必要がありません。(全角400文字以内) (25×16)

K-家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。(全角200文字以内) (25×8)

10

200文字以上記入

200文字以上記入

100文字以上記入

J-あなたの研究情報  
本項目に半角英数字や半角カナ文字は使用できません。数式・記号を含め全角文字で入力してください。

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

博士・博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。

専門職大学院(法科大学院を含む)の1年の人も入力不要です。

博士後期課程への入学予定学生は記入すること

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙 (大学院予約)

注意！口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込みが大幅に遅れることがあります。

奨学金を継続して受けるためには、スカラネット・パーソナルへの登録が必要であり、登録には振込口座情報が必要です。通帳などのコピーを本紙【2】ページに貼付しておくことをおこなってください。

チェック	奨学金振込口座は、下記6点の確認が必要です！
①	あなた本人の預・貯金口座ですか (あなた本人以外の口座は使用できません)。
②	銀行等の普通預金又は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③	誓約欄のカナ氏名と通帳などの口座名義人 (カナ) が同じですか。
④	金融機関名及び口座番号と支店名 (ゆうちょ銀行以外の場合)、又は記号と番号 (ゆうちょ銀行の場合) は正しいですか。※1
⑤	この通帳は、1年以内に記帳できましたか (休眠口座になっていませんか)。
⑥	信託銀行、農協、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込みできません。※2

※1 3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。  
※2 一部の信用組合は、振込みできません。

振込先指定口座は【本人名義】のみ！！  
※本人名義以外の口座は振込できません

口座情報がわかる通帳・キャッシュカード等のコピー-P.12に貼りつける

お名前 (カナ)  
ジョウヨウ タロウ  
金融機関コード (銀行コード)  
0130  
店番 (支店コード) / 店名  
006 土浦  
預金種目 / 口座番号  
普通預金 1234567  
常陽銀行の口座番号となります。通帳の表紙のコピーが必要な場合は、適宜本印刷の上ご利用ください。  
常陽 太郎 様  
店番 006 口座番号 1234567  
常陽銀行

振込先口座情報を記入

休眠口座・貯蓄口座不可！

振込できない金融機関

信託銀行	農協
外資系銀行	ネットバンク
コンビニ銀行	新生銀行
あおぞら銀行	一部の信用金庫

11

# 収入計算書

このページは  
全員記入必須

【用紙②】収入計算書（2024年度入学者用（大学院予約））

前年用（表）

貸与奨学金案内（p.22～）を必ず確認して記入してください。

## 収入計算書[前年（2022年1月～12月）用]

日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、前年の収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み（「スカラネット」への入力）を行うとともに収入にかかる証明書を裏面に貼付（父母等からの給付額がある場合は裏面に記載）いたします。

- 進学予定学校名 \_\_\_\_\_ 大学 \_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_
- 進学予定課程（該当の数字に○）：
1. 修士・博士前期課程／専門職大学院課程（法科大学院を除く）
  2. 博士後期課程
  3. 博士医・歯・薬（4年制）・獣医学課程
  4. 法科大学院
- 申込者氏名 \_\_\_\_\_

1万円未満は切り捨て  
万単位で記入すること

【各項目1万円未満切捨て】

前年(2022年1月～12月)の収入額		
収入項目	収入額 (A)	
定職 ◎	定職（本人）	(年額) 万円
	定職（配偶者） 【該当者のみ】	(年額) 万円
アルバイト ◎	アルバイト1	(年額) 万円
	アルバイト2	(年額) 万円
	アルバイト3	(年額) 万円
父母等からの給付額（★）	(年額) 万円	
奨学金	(年額) 万円	
その他の収入(利子・配当・不動産・年金等の公的手当・預貯金の取崩し等)	(年額) 万円	
収入額合計（※）	(年額) 万円	

記入した金額が源泉徴収票や給与支払（見込）証明書等の証明書と金額が一致していること

仕送や授業料など父母からの負担が該当裏面の記入が必要

受給期間・金額が確認できる書類を証明書として提出  
※JASSO受給者はスカラネットパーソナルの画面印刷でも可

※2024年1月～2月に申し込む場合でも「前年」は2022年となります。

[収入欄に記入した収入証明書を裏面に貼付]

前年用（表）①

【用紙②】収入計算書（2024年度入学者用（大学院予約））

本年見込用（表）

本用紙は、「A3サイズ1枚」により構成されています。前年（左面）の収入と本年（右面）の収入に変動がない場合、「本年」の記入は不要です。

変動ある場合のみ

## 収入計算書[本年見込（2023年1月～12月）用]

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、本年の収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み（「スカラネット」への入力）を行うとともに収入にかかる証明書（但し前年の収入から変動のある証明書のみ）を裏面に貼付（父母等からの給付額がある場合は裏面に記載）いたします。

【収入の状況】（以下の該当する方に、[○]を付けてください。）

- 本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動はありません。
- 本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動しますので、以下のとおり報告します。

このページは記入不要

両ページの各項目を全て記入（前年と変動のない同じ項目は、前年と同じ金額を記入）。

必ず該当する方に○を付ける  
変動なし→前年の収入を記入  
変動あり→前年度本年見込を記入

【各項目1万円未満切捨て】

本年(2023年1月～12月)の収入見込額		
収入項目	収入額 (B)	
定職 ◎	定職（本人）	(年額) 万円
	定職（配偶者） 【該当者のみ】	(年額) 万円
アルバイト ◎	アルバイト1	(年額) 万円
	アルバイト2	(年額) 万円
	アルバイト3	(年額) 万円
父母等からの給付額（★）	(年額) 万円	
奨学金 (申込中の奨学金は除く)	(年額) 万円	
その他の収入(利子・配当・不動産・年金等の公的手当・預貯金の取崩し等)	(年額) 万円	
収入見込額合計（※）	(年額) 万円	

「変動」とは、別の勤務先が変わったり、アルバイトの数が変更になった場合を指します。収入の若干のゆらぎについては変動に含みません。

【記入時の注意事項】  
◎複数あるために欄が不足する場合は、合計額を記入（アルバイトは1・2に記入後、3に残りをまとめて記入）。ただし、証明書類は全て提出してください。

本年見込の奨学金には次のものは含めません。  
・現在申請中の奨学金

★計上する場合、可能な限り記入してください。また、父母等給付者の自署が必要です。

【重要】収入額合計は、0万円とならないよう記入してください。

⚠ 本年収入見込額を「0円」とすると、前年の収入額合計で審査されます。

※2024年1月～2月に申し込む場合でも「本年」は2023年となります。

[前年の収入から変動のある証明書のみ裏面に貼付]

本年見込用（表）②

# 収入計算書

【用紙②】収入計算書（2024年度入学者用（大学院予約））

本年見込の収入について、前年と変動がない場合、この面の記入は必要ありません。

本年見込用  
(裏)

証明書の提出方法については、学校の指示に従ってください。

証明書類は貼り付けないで  
収入計算書にクリップで留めて  
提出してください

## ★父母等からの給付額について（給付者が記入してください）

表面の申込者本人が日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、当該者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

○給付者（父母等）氏名【自署】  ○申込者との関係

(2023年)

1月	円	7月	円
2月		8月	
3月		9月	
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
		合計	円

スカラネット入力用合計金額  万円

スカラネット入力時の単位は「万円」です（1万円未満切捨て）。  
例：合計額  309,700円 ⇒ スカラネット入力用合計金額  30万円

※ 月別に記入できない場合は、年額のみを合計欄に記入してください。

本年見込用（裏）③

【用紙②】収入計算書（2024年度入学者用（大学院予約））

前年用（裏）

証明書の提出方法については、学校の指示に従ってください。

## ★父母等からの給付額について（給付者が記入してください）

表面の申込者本人が日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、当該者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

○給付者（父母等）氏名【自署】  ○申込者との関係（続柄）

(2022年)

1月	円	7月	円
2月		8月	
3月		9月	
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
		合計	円

スカラネット入力用合計金額  万円

スカラネット入力時の単位は「万円」です（1万円未満切捨て）。  
例：合計額  309,700円 ⇒ スカラネット入力用合計金額  30万円

※ 月別に記入できない場合は、年額のみを合計欄に記入してください。

前年用（裏）④